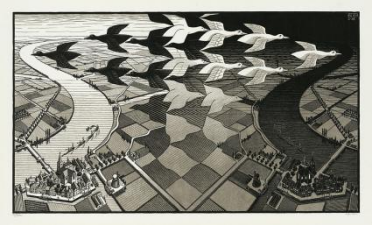
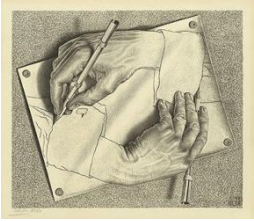
2 月号

若者自立支援ボランティア Group
居場所の会 レリーフ Relief
News
No.088 発行 2024.02.01

## ■2024 年 2 月の活動計画

1 月のメインイベントは佐川美術館にエッシャー展を見学に行きました。
エッシャー展は、オランダの版画家 M.C.エッシャーの不思議な作品を紹介する展覧会です。
行く前の日に NHK 滋賀で作品の紹介がありましたので楽しみにしてました。（レリーフ参加者 10 人）
エッシャーの版画は下記のような特徴があります。
**錯視や視覚の原理を利用した作品**：エッシャーは、無限に続く階段や水が上がって流れる滝など、現実にはありえない光景を描き出しました。これらの作品は、視覚の魔術とも呼ばれ、見る者の想像力を刺激します。
**幾何学的なパターンや図形の変化**：エッシャーは、正方形や六角形などの図形を繰り返し並べて、鳥や魚、爬虫類などの動物に変化させる技法を用いました。これらの作品は、数学的な美しさと芸術的な創造力の融合を見せてくれます。
エッシャー展は、エッシャーの全容を紹介するとともに、不思議のヒミツに迫る展示を行っています。
一緒に行った若者にも感想を聞きましたら「大変面白かったです！」「次回も計画してください！」
などの反響がありました。
レリーフではこういった所外活動の他に、親の会での専門家を招いての学習会、若者自立支援を行っている他団体への見学も積極的に行ってます。　皆さんも思い立った時に参加されてはいかがでしょうか？

【写真：エッシャーの作品と佐川美術館】

## 2 月のスケジュール

2 月の親の会学習会の予定は裏面に記載あり

| 日　程 | 活　動 | 場　所 | 時　間 | 担　当 |
|---|---|---|---|---|
| 2 日（金） | 室内作業（書道） | 社協（ボランティアルーム） | 10:00～11:30 | 大道 |
| 9 日（金） | 室内作業 | 社協（ミーティングルーム） | 10:00～11:30 | 奥村 |
| 10 日（土） | 若者サミット | 能登川コミュニティーセンター | 11:00～15:00 | 大道 |
| 16 日（金） | 室内作業（書道） | 社協（ボランティアルーム） | 10:00～11:30 | 大道 |
| 17 日（土） | 女子会 | コミュハウス | 13:00～15:00 | 大道 |
| 20 日（火） | 室内作業（書道） | 社協（ボランティアルーム） | 13:30～15:00 | 大道 |
| 21 日（水） | スポーツの日 | さんさん守山 | 13:00～15:30 | 大道 |
| | 午前中はコミュハウスでの活動、午後はさんさん守山に移動 | | | |
| コミュハウス活動日<br>毎週　月曜、水曜 | 室内作業、調理、内職<br>フリータイム | コミュハウス | 10:00～15:30 | 大道 |

レリーフホームページ URL　https://relief-moriyama.jimdofree.com/

［主催］居場所の会「レリーフ」　E-mail: relief_1101@yahoo.co.jp

**［農作業］　■場所：レリーフ農園**

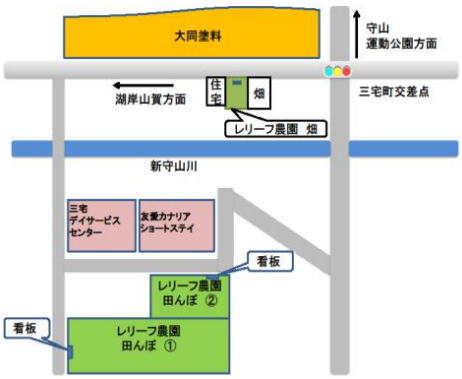
農作業時準備するもの（下記の物は各自で準備お願いします）

長袖シャツ着用、帽子、タオル、お茶又は水、マスク等

■事務局でカマ、クワ、長靴、軍手等準備します

■希望者は担当者までご連絡ください。 TEL:077-583-0246　担当　岩本

お問合せ：月曜日～金曜日　10:00～16:00　◎雨天の場合は中止します




**［室内作業］**

■場所：すこやかセンター2F・社協／コミュハウス

個人で準備するもの：マスク

■内容：軽作業

書道教室、洋裁、編物、連鶴教室、名刺作成、につきましては事前に御相談ください。

お問合せ：月曜日～金曜日　10:00～16:00　TEL：090-6064-1961 担当　大道

**［調理実習］** 基本的にコミュハウスでの活動日には調理を行っています

■場所：コミュハウス　個人で準備するもの：マスク、手拭きタオル、エプロン、 三角巾(バンダナ)

**［親の会］** ■場所：コミュハウス　月 2 回（土曜日）　連絡は大道まで

①親同士のコミュニケーションの場

②勉強会　③親の居場所として活用

親の会学習会のお知らせ：2 月 3 日（土）13：00～15：00　講師：野々村光子さん

「長期ひきこもっていた方々の社会参加の事例について」

**［女子会］ ■場所：コミュハウス**　月１回（土曜日）　連絡は大道まで

①女子のコミュニケーションの場　**※女子会は予約無しでもお気軽においでください！**

**［レリーフ相談室］**　■場所：コミュハウス　有料　連絡は大道まで

①不登校、引きこもりに関する相談です　②カウンセリングは原則、月、木、土です　月 6 回

## PDCA と 5W1H

ここ数年の間にレリーフの若者たちも外に仕事を求め、働いている人、最近働き始めた人が増えてきました。

彼らは仕事が休みの時はレリーフを訪れ私たちの活動に参加しています。

今月はビジネスの時はもちろんサークル活動にも役に立つ 2 つのフレームワークを取り上げました。

PDCA：PDCA サイクルとも呼ばれ Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Action（改善）→ Plan へ

このサイクルを繰り返し行い、計画が正確に実行に移され問題点がどこかを洗いだす方法です。

この 4 つのステップを順番に繰り返し、継続的な業務改善や品質改良を目指します。

私の経験だと特に Check を入念に行い次の Action につなげるのが重要だと思います。

5W1H：これは情報を整理し正確に伝える為に必須のフレームワークです。

When（いつ）　Where（どこで）　Who（だれが）　What（何を）　Why （なぜ）　How（どのように）

これらの要素を用いて情報を整理することで、情報が整理しやすくなり、どんな状況でも対応できます。

ビジネスシーンや日常生活の中でも 5W1H を活用することで、情報伝達がより効果的になります

これは特に営業用の文章を生成するなどのときには抜けが出なくていいですね。

使い方を覚えて、ビジネスの場や日常生活、さまざまな状況で役立てましょう

◎レリーフの仲間もこれらをもっと掘り下げて実戦で使えるよう工夫しよう！！

この事業は生活協同組合コープしが「できるコトづくり制度」の助成を受けて実施しています

できるコトづくり制度